

「快報 風険消息」は、中国に拠点をお持ちの企業の皆様にお届けするリスク情報誌「中国風険消息」の速報版です。

2019年1月7日

春節休暇中の防災対策について

今年もまもなく春節休暇を迎えます。事業場においては、休暇明け後に操業をスムーズに再開できるよう、休暇前に防災対策を検討し、個々の安全対策を計画通りに実践することが肝要となります。本稿では防火対策、防犯対策、凍結対策という3つの側面から注意すべきポイントをまとめました。事故の未然防止に向けた安全対策の徹底をお勧めします。

1. 防火対策

冬場は乾燥していますが、一部の地区では花火の打ち上げや爆竹を鳴らすことがあります。また、春節休暇中は人員が少なく、監視が不十分であるため火災リスクが高まる傾向にあります。火災リスクに対する防火対策のポイントとしては、以下の項目が挙げられます。

- ① 使用しない電気設備の電源をコンセントから抜く。消防用の電源は維持しつつ、作業場の総電源をオフにする。
- ② スプリンクラー、自動火災報知システム、ガス漏洩検知設備が正常に作動していることを確認する。
- ③ 電気火災の延焼を防ぐよう、設備の電源や配電設備(照明用具を含む)の周囲 1m以内に可燃物が置かれていないことを確認する。
- ④ 作業場の設備、補助工具、物品などの 5S 管理を徹底する。例えば、作業場の清掃、物品の整理整頓、可燃ゴミの撤去等を行い、作業場の火災負荷や延焼のリスクを減らす。
- ⑤ 休暇期間中の緊急連絡リストを作成する。また、緊急時に速やかに連絡が取れるよう、安全責任者、職場の管理者、最寄りの消防署への連絡手段等を目立つ場所に掲示する。
- ⑥ 休暇期間中、設備の修理や建物修繕の火気作業等がある場合、溶接作業中の火花による火災事故を防ぐよう、監督管理を強化する。

2. 防犯対策

春節休暇中、事業場には従業員が少ないため、盗難リスクは通常よりも高まります。下記のチェックポイントを参考に、春節休暇前に安全確認を実施することが望まれます。

- ① 休暇中に入出荷作業を行う場合、数量確認のため自社の関係者も現場に立ち会う。警備員により、運転手の身分確認、貨物の入出庫証明資料、車両情報等についての確認を強化する。
- ② 全ての作業場の開口部（扉、窓等）を施錠する。屋外に保管されている金銭的価値の高い物（廃棄処分予定の金属やケーブル等を含む）については、屋内に移して保管する。
- ③ 構内であっても大量の現金や貴重品は出来るだけ保管しない。やむを得ず保管する場合は金庫に保管する。事務室内のノートパソコンはキャビネットで施錠保管する。
- ④ 構内の防犯設備が確実に作動していることをチェックする。（CCTV 防犯カメラ、赤外線センサーなど）

3. 凍結対策

春節休暇期間は1月～2月にかけての寒波到来時期と重なります。多くの工場で消防配管や生産用の給水配管等が凍結して破裂するケースが見られます。配管内の水が凍結して膨張するとともに、プラスチック製や金属製の配管の耐圧能力が低温環境で低下してしまうことが原因です。以下、凍結事故に備えた対策のポイントを紹介します。

- ① 休暇に入る前に、設備や施設などの詳細な点検を行なっておく。点検の対象としては、ボトルネック設備、重要な生産工程や生産ライン、水道管、水量計などが挙げられる。設備や配管で水漏れや凍結の現象を見つけた場合は、早めに措置を講じる必要がある。特に日の当たらない建物の北側は温度が相対的に低くなり配管類はより凍結しやすくなることから、点検を強化する必要がある。
- ② 屋外もしくは暖房のない屋内に設置されている給水ポンプのうち、常時使用しないものについては、寒波の到来前に蛇口を閉めて配管内の水を抜き、配管内部の一部に水が残らないよう、配管内を空気清浄する。
- ③ 屋外に設置されている消防給水管やポンプなどに対して、綿布、フェルト、わらなどの保温材料などを用いて凍結防止策を講じる。

4. 終わりに

通常稼働時、休暇時のいかに関わらず、安全意識を維持すべきであることは言うまでもありません。休暇による気の緩みにより生じる事故や損失を防ぐために、上記で示したチェックポイントを参考に休暇前に全社的な点検を行っておくことが望まれます。

皆さまにとって安全で素晴らしい春節となることを、心よりお祈り申し上げます。



以上

執筆: インターリスク上海 諮詢部 高級經理 楊奧

瑛得管理諮詢(上海)は、中国・上海に設立されたMS&ADインシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等へのリスク調査や、BCP策定等の各種リスクコンサルティングサービスを提供させて頂いております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

<お問い合わせ先>

瑛得管理諮詢(上海)有限公司 (日本語表記: インターリスク上海)

上海市浦東新区陸家嘴環路 1000 号 恒生銀行大廈 14 楼 23 室

TEL:+86-(0)21-6841-0611(代表)